

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月24日

上場会社名 株式会社ヒガシホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <https://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役代表執行役社長（氏名）児島 一 裕
 問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役（氏名）田口 宗 勝（TEL）06-6945-5611（代表）
 半期報告書提出予定日 2025年11月5日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	26,799	21.9	1,858	68.3	1,929	65.2	1,223	77.5
2025年3月期中間期	21,976	12.5	1,104	△2.4	1,167	△3.2	689	△7.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,387百万円（110.1%） 2025年3月期中間期 660百万円（△18.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	93.76	—
2025年3月期中間期	52.24	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	31,782	14,426	45.4
2025年3月期	31,596	13,509	42.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 14,426百万円 2025年3月期 13,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	12.2	3,256	18.8	3,400	15.8	2,176	20.5	166.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) 株式会社ピアレス、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	13,264,000株	2025年3月期	13,264,000株
2026年3月期中間期	189,025株	2025年3月期	238,025株
2026年3月期中間期	13,049,002株	2025年3月期中間期	13,198,396株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調にあるものの、物価上昇の継続による個人消費への影響や、米国の通商政策の影響などが懸念され、景気の先行きは依然として見通し難い状態が続いております。

物流業界においては、個人消費や企業活動に持ち直しの動きが見られるなど、物流需要は底堅く推移しているものの、更なる物価上昇や人手不足による供給制約の深刻化などのリスクがあり、今後の経営環境への影響は不透明な状況にあります。

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は267億99百万円（前年同期比21.9%増）、営業利益は18億58百万円（同68.3%増）、経常利益は19億29百万円（同65.2%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は12億23百万円（同77.5%増）となりました。

主な要因としましては、大手EC向けに開設した「川西ロジスティクスセンター（2024年8月開設）」の本格稼働や既存の大型3PLセンターの取扱量増加に加え、移転事業・ビルデリバリー事業の成長と2024年10月より連結を開始した株式会社ネオコンピタンスの通年化により、大幅な増収増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は137億69百万円（前年同期比18.8%増）となり、セグメント利益は18億33百万円（同35.6%増）となりました。これは主に、大手EC向け配送業務の拡大と、移転事業・ビルデリバリー事業の成長等により売上が増加したことによるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は81億49百万円（前年同期比23.1%増）となり、セグメント利益は8億10百万円（同62.7%増）となりました。これは主に、前年度に新規開設した大手EC向け大型倉庫の本格稼働等により売上が増加したことによるものです。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高27億2百万円（前年同期比10.8%増）となり、セグメント利益は1億52百万円（同1.2%増）となりました。これは主に、大手インフラ会社向け資材販売業務が増加したこと等により売上が増加したことによるものです。

④ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高6億13百万円（前年同期比10.1%増）となり、セグメント利益は1億1百万円（同11.7%増）となりました。これは主に、福祉用具の新規貸出しが増加したこと等により売上が増加したことによるものです。

⑤その他

当事業につきましては、売上高15億64百万円（前年同期比103.0%増）となり、セグメント利益は2億19百万円（同48.1%増）となりました。これは主に、2024年10月より連結を開始した株式会社ネオコンピタンスの通年化等により売上が増加したことによるものです。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億85百万円増加し、317億82百万円となりました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が2億56百万円増加し、営業未収入金及び契約資産が5億69百万円減少し、前払費用の増加等により流動資産のその他が2億88百万円増加し、投資有価証券が2億58百万円増加いたしました。また、株式会社ピアレスを完全子会社化したこと等により、のれんが50百万円増加しております。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7億31百万円減少し、173億55百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が9億94百万円減少し、短期借入金が8億円増加し、未払金の減少等により流動負債のその他が2億48百万円減少し、長期借入金が3億65百万円減少いたしました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ9億16百万円増加し、144億26百万円となり、自己資本比率は45.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間は、大手EC向け大型3PLセンターである川西ロジスティクスセンター（以下LC）、神戸西LC、流山LC、鳴尾浜LCの事業が順調に拡大し、計画を大きく上回りました。また、大手EC向け輸送業務についても想定を超える輸送量となりました。

さらに、期初想定していなかったオフィスサービス事業での大型案件の受注、NEXT GIGAスクール構想に伴うPCキッティング業務の受託増加、ビルデリバリー事業での災害対策品販売のスポット案件受注等により、売上高、利益共に当初見込みを大幅に超過いたしました。

下半期においては、流山LC増床部分の稼働開始に向けた初期投資費用や、幅広い事業での更なる業容拡大に向けた人材・車両・設備への投資等の支出が予定されているものの、通期でも売上高、利益共に予算を超過する見込みとなりましたので、業績予想を下記のとおり修正することといたしました。

売上高 54,000百万円（当初公表数値 51,000百万円）

営業利益 3,256百万円（当初公表数値 2,956百万円）

経常利益 3,400百万円（当初公表数値 3,100百万円）

親会社株主に帰属する当期純利益 2,176百万円（当初公表数値 2,000百万円）

1株当たり当期純利益 166円59銭（当初公表数値 153円10銭）

配当予測に関しましても業績上方修正を受け、下記のとおり修正することといたしました。

1株当たり配当金 50円00銭（前回配当予測 46円00銭）

なお、本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、物価の高騰や各国における金融政策の動向等、様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,456	4,936,321
受取手形	431,841	455,858
営業未収入金及び契約資産	7,645,970	7,076,509
商品	357,354	411,473
その他	913,191	1,201,817
貸倒引当金	△10,251	△9,215
流動資産合計	14,017,562	14,072,764
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,909,490	5,728,633
機械装置及び運搬具（純額）	1,492,896	1,463,675
土地	3,974,564	3,974,564
その他（純額）	221,046	234,984
有形固定資産合計	11,597,998	11,401,856
無形固定資産		
のれん	991,199	1,042,138
その他	141,289	137,863
無形固定資産合計	1,132,489	1,180,002
投資その他の資産		
投資有価証券	1,307,229	1,565,483
差入保証金	2,666,904	2,675,755
その他	917,239	928,885
貸倒引当金	△42,443	△42,443
投資その他の資産合計	4,848,929	5,127,681
固定資産合計	17,579,417	17,709,541
資産合計	31,596,980	31,782,305

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,630,052	2,635,289
短期借入金	4,330,000	5,130,000
1年内返済予定の長期借入金	886,291	805,818
未払法人税等	760,251	752,616
賞与引当金	418,574	423,805
資産除去債務	25,490	25,502
その他	2,269,618	2,021,091
流動負債合計	12,320,278	11,794,123
固定負債		
長期借入金	3,672,517	3,307,189
退職給付に係る負債	146,286	182,926
資産除去債務	379,593	416,898
その他	1,568,430	1,654,701
固定負債合計	5,766,827	5,561,715
負債合計	18,087,105	17,355,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	177,259	198,930
利益剰余金	12,182,494	12,858,928
自己株式	△264,859	△210,335
株主資本合計	13,096,890	13,849,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	435,743	597,840
退職給付に係る調整累計額	△22,759	△20,894
その他の包括利益累計額合計	412,984	576,946
純資産合計	13,509,874	14,426,466
負債純資産合計	31,596,980	31,782,305

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	21,976,061	26,799,637
売上原価	17,891,857	21,664,814
売上総利益	4,084,203	5,134,822
販売費及び一般管理費	2,979,681	3,276,329
営業利益	1,104,522	1,858,493
営業外収益		
受取利息	53	1,034
受取配当金	20,731	27,524
受取賃貸料	23,537	23,642
助成金収入	8,221	10,751
保険解約返戻金	975	10,332
その他	33,433	42,030
営業外収益合計	86,951	115,315
営業外費用		
支払利息	12,259	30,517
賃貸費用	6,080	6,133
その他	5,316	7,882
営業外費用合計	23,657	44,534
経常利益	1,167,816	1,929,274
特別損失		
固定資産除却損	18,378	1,524
特別損失合計	18,378	1,524
税金等調整前中間純利益	1,149,438	1,927,750
法人税等	459,954	704,224
中間純利益	689,484	1,223,525
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	689,484	1,223,525

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	689,484	1,223,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,920	162,097
退職給付に係る調整額	3,937	1,865
その他の包括利益合計	△28,983	163,962
中間包括利益	660,500	1,387,488
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	660,500	1,387,488
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,149,438	1,927,750
減価償却費	453,722	577,454
のれん償却額	59,783	96,068
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△1,389
受取利息及び受取配当金	△20,784	△28,558
支払利息	12,259	30,517
助成金収入	△8,221	△10,751
保険解約返戻金	△975	△10,332
固定資産除却損	18,378	1,524
売上債権の増減額(△は増加)	1,053,382	604,506
棚卸資産の増減額(△は増加)	20,486	△50,951
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,134,428	△1,010,752
未払消費税等の増減額(△は減少)	△112,685	228,242
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,027	△1,437
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,203	2,699
その他	38,216	△710,207
小計	1,553,806	1,644,383
利息及び配当金の受取額	20,784	28,558
利息の支払額	△13,599	△31,619
法人税等の支払額	△500,243	△720,713
法人税等の還付額	2,790	1,312
助成金の受取額	8,221	10,751
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,071,759	932,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	28,856
投資有価証券の取得による支出	△7,207	△10,022
差入保証金の差入による支出	△275,402	△7,157
差入保証金の回収による収入	2,531	2,690
有形固定資産の取得による支出	△2,315,508	△303,626
有形固定資産の売却による収入	7,146	9,368
無形固定資産の取得による支出	△20,136	△10,878
資産除去債務の履行による支出	—	△52,666
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△638,540	△135,191
その他	△1,458	64,586
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,248,575	△414,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000	800,000
長期借入れによる収入	1,600,000	—
長期借入金の返済による支出	△346,967	△451,070
リース債務の返済による支出	△80,579	△80,797
配当金の支払額	△473,714	△546,319
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,298,739	△278,186
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△878,075	240,446
現金及び現金同等物の期首残高	4,062,459	4,647,595
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,184,383	4,888,041

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、2025年6月13日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月7日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての自己株式49,000株の処分により資本剰余金が21,670千円増加、自己株式が54,524千円減少しております。その結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が198,930千円、自己株式が210,335千円となっております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウエル フェア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	11,589,009	6,323,334	2,440,170	476,369	20,828,884	701,216	21,530,100
その他の収益	—	295,865	—	80,813	376,678	69,281	445,960
外部顧客への売上高	11,589,009	6,619,199	2,440,170	557,182	21,205,563	770,498	21,976,061
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,589,009	6,619,199	2,440,170	557,182	21,205,563	770,498	21,976,061
セグメント利益	1,351,836	498,315	151,165	90,913	2,092,231	148,443	2,240,674

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,092,231
「その他」の区分の利益	148,443
全社費用(注)	△1,136,152
中間連結損益計算書の営業利益	1,104,522

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウエル フェア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	13,769,846	7,466,372	2,702,756	532,745	24,471,721	1,491,701	25,963,422
その他の収益	—	683,142	—	80,645	763,787	72,427	836,215
外部顧客への売上高	13,769,846	8,149,515	2,702,756	613,390	25,235,508	1,564,128	26,799,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	13,769,846	8,149,515	2,702,756	613,390	25,235,508	1,564,128	26,799,637
セグメント利益	1,833,660	810,554	152,922	101,543	2,898,680	219,791	3,118,471

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,898,680
「その他」の区分の利益	219,791
全社費用(注)	△1,259,978
中間連結損益計算書の営業利益	1,858,493

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「運送事業」において、株式会社ピアレスの株式を取得し、新たに連結子会社化したことにより、のれんが147,008千円発生しております。